

戦略重点科学技術：減災を目指した国土の監視・管理技術【予算総額: 141億円(142億円)】(1/2)

目標

災害に強い新たな防災・減災技術を実用化する。
 重点的な調査観測・シミュレーション等に取り組みることにより、地震発生予測や発生直後の震度把握を高度化し被害の軽減を図る。
 衛星観測監視システムを構築し、防災・減災に役立つ観測データを継続的に提供する。
 構造物の総合的な耐震性能を解明するとともに、既存構造物の耐震診断・補強・改修を簡易に安価に実施できる技術を開発する。

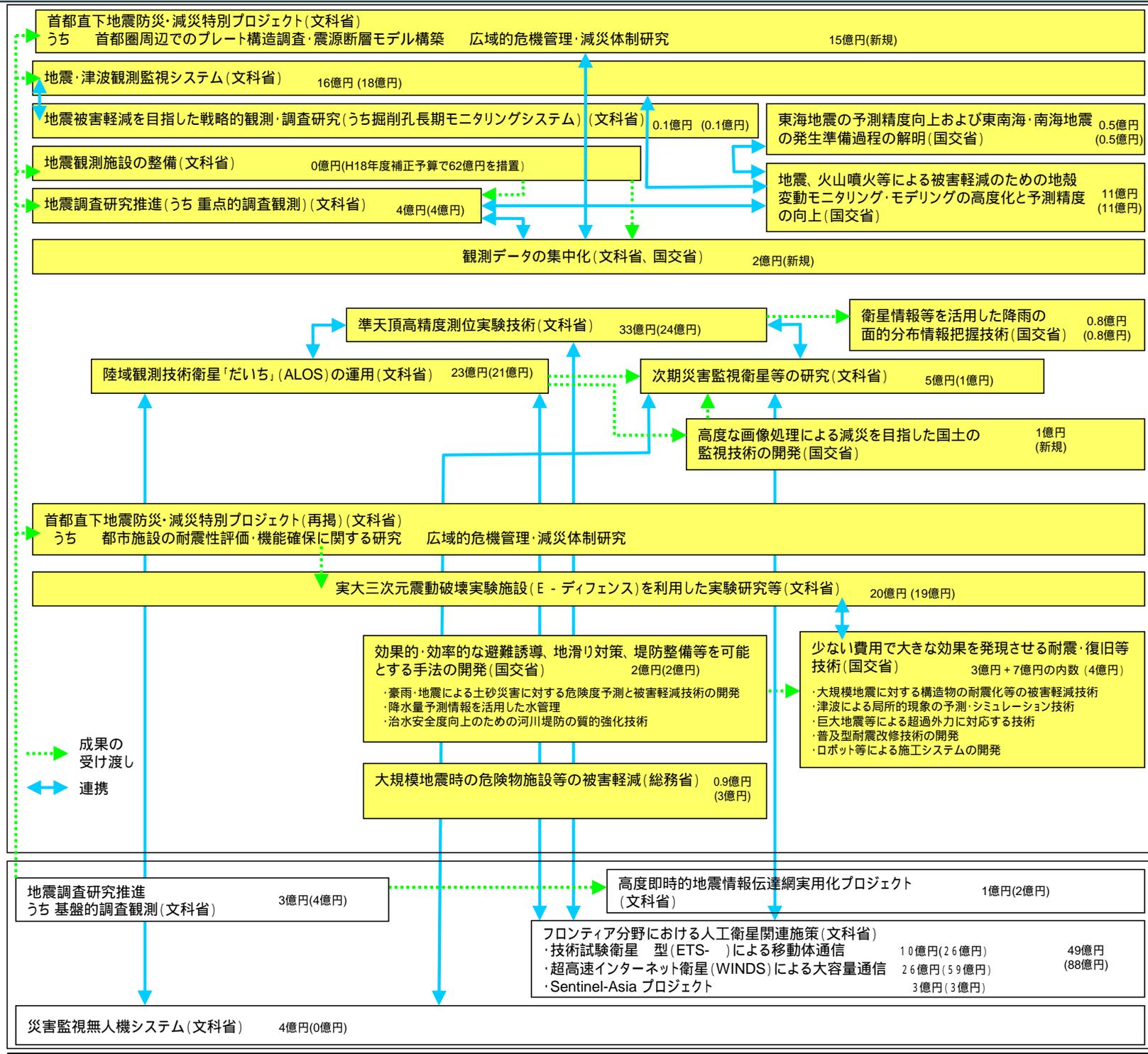
個別技術

高機能高精度地震観測技術

災害監視衛星利用技術

効果早期発現減災技術

戦略重点科学技術に含まれない関連施策



戦略重点科学技術：減災を目指した国土の監視・管理技術
 【予算総額：141億円(142億円)】 (2 / 2)

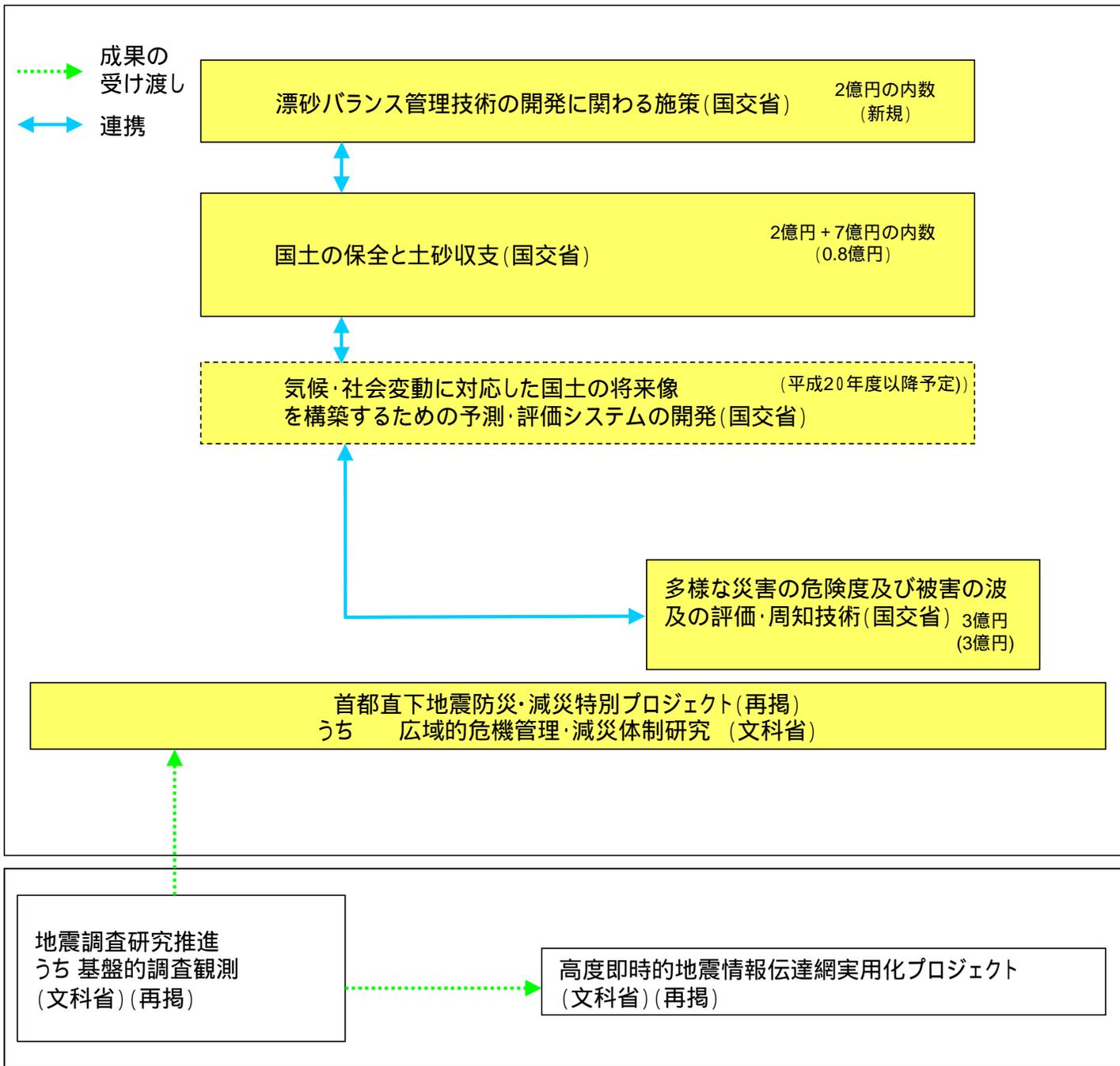
個別技術

目標

国土保全
総合管理技術

社会科学融合
減災技術

戦略重点科学技術
に含まれない関連施策



災害に強い新たな防災・減災技術を実用化する。
 土砂動態を予測する技術等を開発し、国土の土砂収支をバランスさせることにより、美しい山、川、海岸を保つことを目指す。
 総合的なリスク評価を行う手法を構築するとともに、災害発生時の危機対応システム等を構築することにより、様々な災害による被害予測を一元的に実施する。

基礎

応用

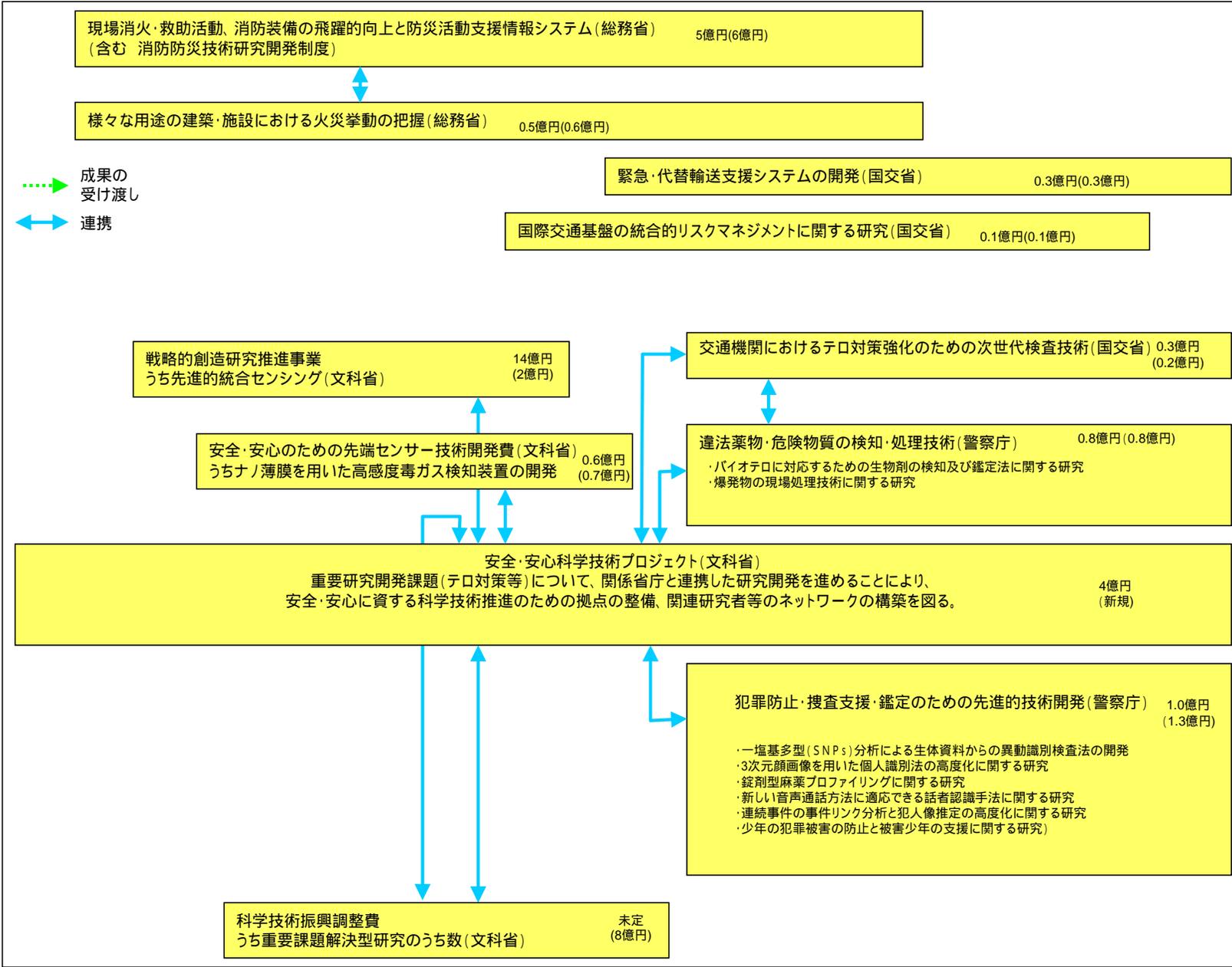
戦略重点科学技術：現場活動を支援し人命救助や被害拡大を阻止する新技術
【予算総額：26億円(18億円)】

個別技術

災害現場
救援力
増強技術

有害危険物
現場検知技術

社会防犯力
増強技術



目標

深刻化するテロ犯罪を予防・抑止するための新たな対応技術を実用化する。
消防防災技術の高度化により、都市空間の火災時の安全確保、大規模災害時の消防防災活動、化学物質の火災爆発防止と消火等を実現する。
爆弾、化学剤、生物毒素、生物剤等の各種テロを予防・抑止するための検知技術開発、および装置の実用化を目指す。
新たな犯罪防止・捜査支援・鑑定技術を開発し、実用化して、各種犯罪対策の強化を図る。

戦略重点科学技術
に含まれない関連施策

基礎

→ 応用

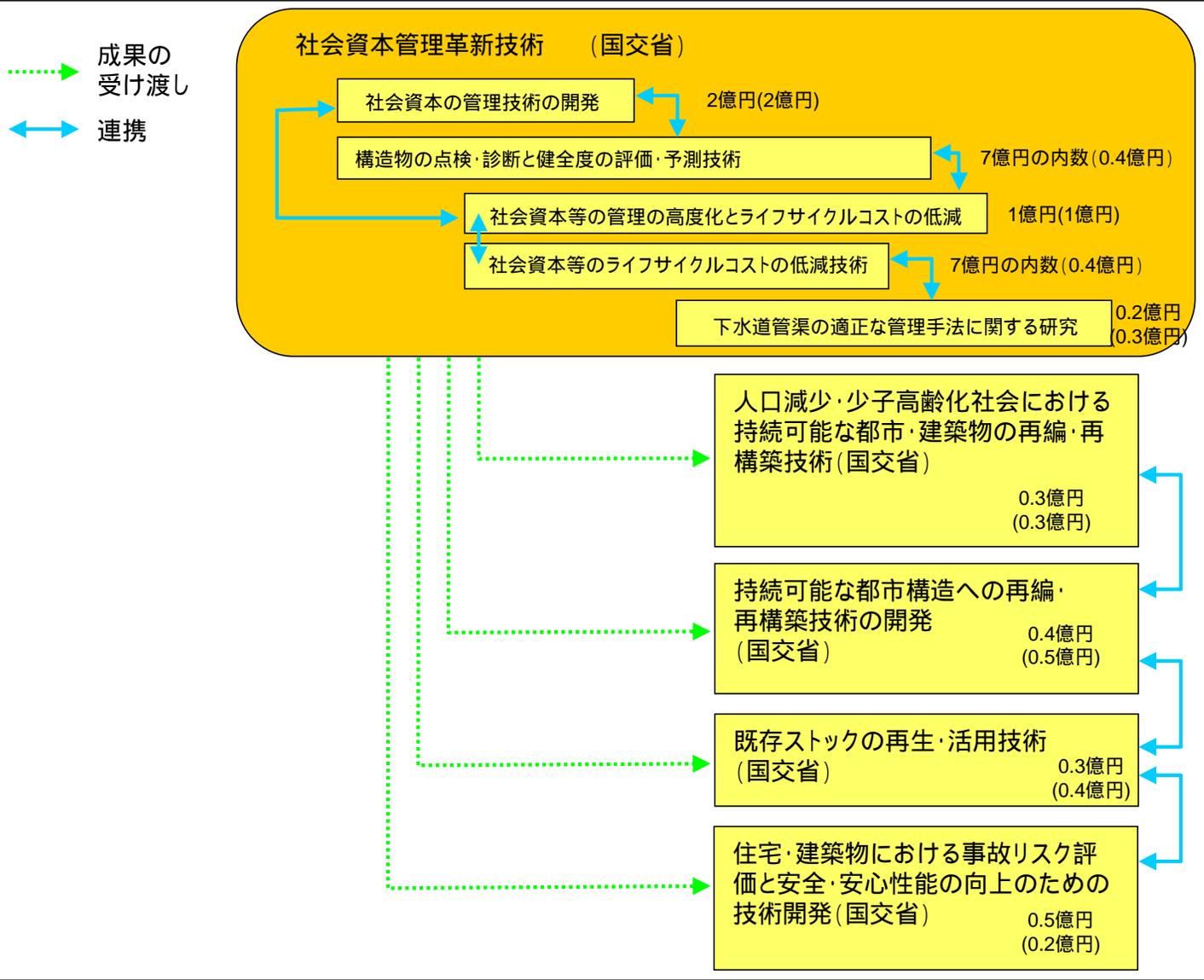
戦略重点科学技術：大更新時代・少子高齢化社会に対応した社会資本・都市の再生技術【予算総額：4億円(5億円)】

個別技術

社会資本管理革新技術

都市環境再生技術

戦略重点科学技術に含まれない関連施策



基礎

応用

目標

既存のインフラを活かした安全で調和の取れた国土・都市を実現する。
 社会資本・建築物の点検・診断の合理化と施設管理の安全性向上を図る。
 人口減少・少子高齢化社会における持続可能な都市・建築物の再編・再構築技術を開発する。

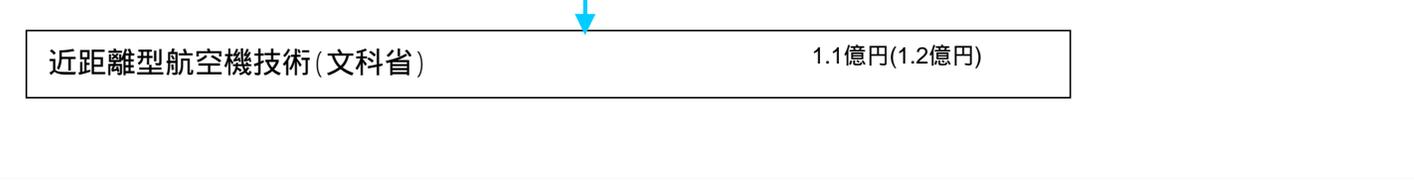
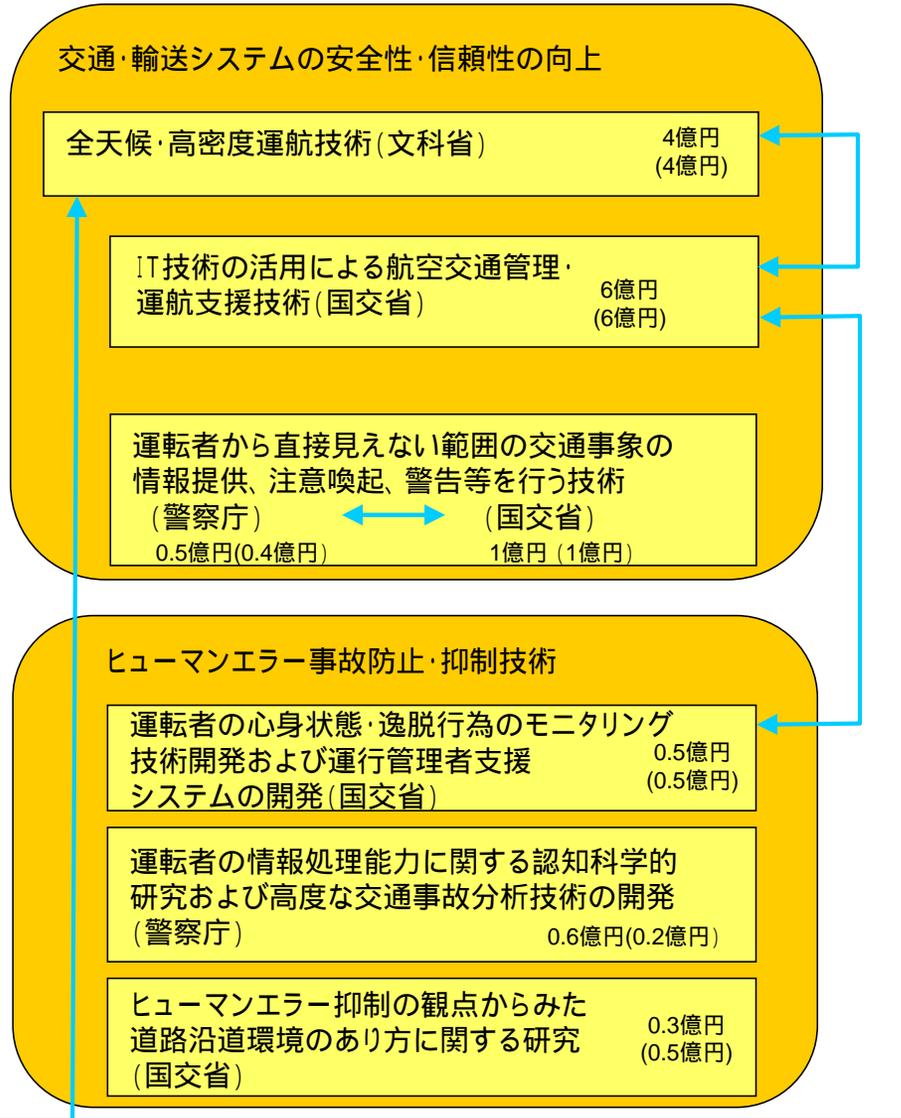
戦略重点科学技術：新たな社会に適応する交通・輸送システム新技術
 【予算総額：83億円(67億円)】 (1 / 2)

個別技術

交通・輸送
 予防安全新技術

戦略重点科学技術
 に含まれない関連施策

成果の
 受け渡し
 連携



基礎

応用

目標
 安全で快適な新しい交通・輸送システムを構築する。
 公共交通機関や道路交通・航空輸送における利便性の向上並びに、ヒューマンエラー等による事故の低減を行い、安全性・信頼性を向上させる。

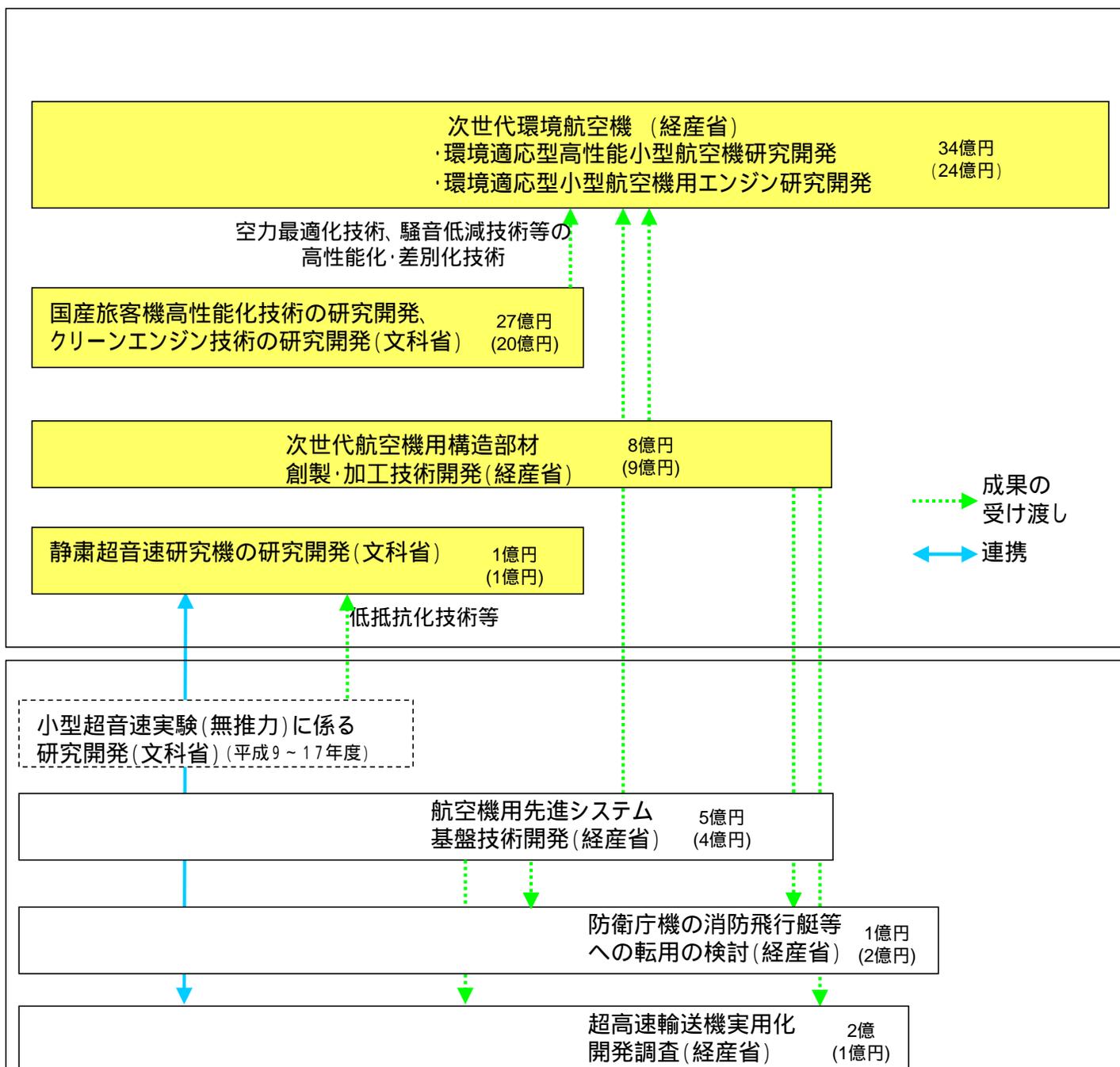
戦略重点科学技術：新たな社会に適應する交通・輸送システム新技術
 【予算総額：83億円(67億円)】 (2 / 2)

個別技術

新需要対応
航空機国産技術

戦略重点科学技術
に含まれない関連施策

基礎



目標

安全で快適な新しい交通・輸送システムを構築する。

日本が主体となった初の民間ジェット機ジェットエンジンの開発を実現し、市場投入を目指す。
 将来の航空輸送ニーズである「高速化」に対応し、超音速旅客機に関する世界的な優位技術の獲得を
 目指す。

応用